



# うさぎだより

中野区議会議員 無所属

## 佐藤ひろこ

[事務所 庁164-0001 中野区中野1-33-9 TEL/FAX.3368-9107] [区議会 庁164-0001 中野区中野4-8-1 市民自治フォーラム控室 TEL.3228-8874]  
http://homepage2.nifty.com/usagidayori/ mail : usagidayori@hotmail.com 編集:住民自治をすすめる会 発行:市民自治フォーラム

### 中野を変える新しい一歩が はじまりました。

私たちが全力をあげて応援した田中大輔さんが、新区長に当選！区民と共に政策を議論する新しい区長を、区民の力で誕生させることができました。

うさぎだよりも50号となりました。これからも地域から政治を変えるためにがんばります。

やったね！

#### 上野原スポーツ学習施設計画 廃止宣言

佐藤ひろこは区議になって十年間、山梨県上野原町に中野区が計画した百億円にものぼる大規模施設建設計画の、用地購入の反対や計画の廃止をずっと訴え続けてきました。たった一人で予算に反対したこともありました。今回の私たちの区長選の大きな公約の一つが、いろいろな大型ハコモノ計画の廃止でした。



ハコモノ政治にノー。

長野県知事選の争点になった脱ダム宣言、長野県庁の資料室で浅川ダム計画の見直しを答申した長野県治水・利水ダム等検討委員会の議事録を見る。

初登庁の日の記者会見で田中区長は、上野原スポーツ学習施設建設計画の廃止と売却をさっそく宣言。そして、新区長は七月十五日に、山梨県の上野原町に行き、町長に中野区の上野原スポーツ学習施設建設計画の廃止の方針を伝えてきました。

水源開発の負担金はどうするのかなど、売却に向けての作業は難問山積ですが、乗り越える知恵を集めたいと思います。

#### 個人情報があぶない！

住民基本台帳ネットワークシステムは八月五日からの稼働にストップを

赤ちゃんからお年寄りまで全国民に十一桁の番号がふられ、自治体の持っている住民の個人情報も国に集められる。個人情報保護法も成立していないのに、この住基ネットをスタートさせることは大変問題。

佐藤 住民の個人情報を預かり守る自治体の長として、稼働の延期を申し入れるなど、意見を出すべきだ。

田中区長 現時点では個人情報保護法の成立の見通しが立たない新たな状況が生じていることから、これらの動きなど慎重に対応を見定めてまいりたい。(課長を辞めてから、半年かけて役人言葉からの脱皮をしてきたのに。田中区長、もっと区民にわかりやすい言葉を使いましょう。)

#### 中野区長、住基ネット稼働の延期を国に求める

議会では意見を出すとは答えなかつたが、その後、区長は七月十六日の初参加の二十三区区長会で、住基ネット稼働の延期を求める要望書を出そうと提

案。しかし、全員の賛同は得られず。七月十八日に中野区で住基ネット稼働の延期を求める要望書を大臣あてに出した。個人情報保護が危ぶまれる中での、データ送信を区はやめるべきだ。

#### 住民基本台帳ネットに登録されるデータ

今年の夏から

住民票コード、氏名、年齢、住所、性別とそれらの変更記録

来年の夏から

上記の情報プラス、世帯主氏名、世帯主との続柄、戸籍の表示、国民健康保険情報、国民年金情報、介護保険情報、児童手当の支給の有無とそれらの変更記録。

#### 区政を変えたいトーク

8月31日(土)

午後2時～4時

中野商工会館 1階 会議室  
ゲスト 田中大輔 中野区長

これからどんなふうの中野を変えていくのか、区民の方々とパネルディスカッション風に徹底討論したいと思います。

主催 住民自治をすすめる会

# 佐藤ひろこの議会質問



六月議会は新区長攻撃が続く中、手に汗握る毎日でした。ノー原稿でもしっかり答弁する新区長になって、議会の雰囲気も大きく変わりました。部長、課長の答弁も少し変わりました。区民参加、説明責任という言葉がひんぱんに出てくるようになりました。がんばらなきゃ議論で負けちゃっぞ。

新区長を選挙で応援したのはの四十四人の議員中五人の市民自治フォーラムの議員だ

## 区民サービス第一の区役所に

### きちんと説明責任を果たす職員に

佐藤 「お役所仕事」話を聞いてくれない「責任逃れをする」など、公務員に対する区民の批判は厳しい。公務員をやめてから半年間、区長自身が身にしみて感じたと思う。区民の話を聞いてきちんと説明することは、区民と接する時の基本。区役所の職員が変わるつもりしていることが、区民に伝わる取り組みを職員自身の手で始めるべきだ。

け。その幹事長である私に対して何がおきることか?どきどきの議会運営委員会でした。それです。というわけではないですが、幹事長を下りにすることにしました。議会運営の気遣いを、政策提案のエネルギーにかえていきたいと思います。

など、区民の方々から、職員が二、三年で異動してしまつこと、職員専門知識が不十分なことに対する苦情が多い。必要なところには専門職員の配置をする、異動を頻繁に行なわず、その分野に詳しい職員を育てるなどの改善を。

私の議会での役割も大きく変わっていきそうです。政策を作り責任をもつて提案していく立場に、新たなチャレンジです。

他に、区役所の改善について次のことを提案。すべて、前向きにすすめていくとの答弁。

### 職員の専門性の向上を

佐藤 「やっと仕事が終わった頃には職員が異動してしまつ

佐藤 区民の意識は、要望要求型から政策提案型へ変わってきている。また、地域で様々なNPOや自主活動団体が公益的な活動を多様に展開し始めている。

### 基本構想の改定を徹底した区民参加で

- \* 窓口や電話での接遇態度の改善
- \* 議論しやすい職場づくりを
- \* 大きく見やすい名札を
- \* タイムカードの導入を

その区民の力を生かして地域社会をつくっていくことが、基本構想の改定に求められる新しい視点の一つだと思つ。政策づくりに住民の意見を反映していくパブリックコメント制度の導入や、ワークショップ方式や、電子会議室の設置など、新たな市民参加の方法につい

ての考えは。田中区長 区民参加の方式は、幅広く多くの区民の意見を集められる方法を検討する。パブリックコメントの制度化については自治基本条例の中で取り入れたい。

## 中野を変えるため全力疾走の半年間でした。

みんなで苦労してつくつた政策集。何日も何時間も議論して、行きつ戻りつしたけれど、それがすべての

スタート台になりました。十五ヶ所の地域センターで行なつたタウンミーティング。批判、提案、すべての意見と議論が中野の明日をつくる土台です。



朝駅、夕駅、街角での街頭アピール。たくさんの人達の心に届く言葉を考え続けた毎日。いっしょに考え走つたみなさん、声援を送ってくれたみなさん、やったね!ひとりひとりの力で作り出した、中野を変える大事な一歩。これからも、いっしょに考え議論し、時々走りましょつ。支えあえる地域社会をつくるために。

## 焼却型清掃工場はもういらない

警察大学等跡地土地利用計画案の見直しのチャンス

佐藤 清掃一部事務組合の事務局が、既設工場のみで全量焼却できるので、新設工場の用地の取得などの必要はない」との検討結果を出した。今後、区長会で議論し、秋までには結論を出すとのこと。一区に一工場をつくる、自区内処理の原則」の再検討をし、第二の道を提案していく必要があると思う。区長は区長

## 障害者福祉サービスが変わる

支援費制度に本人の意志が活かされるように

佐藤 行政がサービスを決定していた措置制度から、本人が選択し決める制度へ、福祉の考え方が大きく変わる。どのようなサービスを選べばいいか、本人の立場に立っていっしょに考えるケアマネージャーの配置など、利用者への個別支援が必要。どう考えているか。

保健福祉部長 区内の社会福祉法人と協議し、相談支援体制に

会において、どのような考えでのぞむのか。

田中区長 他区の意見にも率直に耳を傾け、二十三区のこれからの清掃事業のあり方を議論する中で、将来の清掃行政における責任と役割に十分留意しながら積極的に発言していきたい。

(中野区は清掃一部事務組合に昨年八月、清掃工場用地の早期取得を都知事と杉並区長とともに要請してしまっている。話し合いの中で方針の転換をしつかりはかつてほしい)

ついて検討していきたい。

佐藤 支援費制度についてわかりやすい説明と、障害者本人からの意見の聞き取りと反映を行なってほしい。

保健福祉部長 点字による情報提供などわかりやすい内容にし、積極的に説明に出て行く。意見や要望の把握に努め、区しくみづくりに反映する。

佐藤 どの事業者からもヘルパーがいないと断られた人に対して、区が責任を持ってヘルパーの派遣を行なえるようにしておくべきだ。

保健福祉部長 事業者に事業参入の意向調査を行なう予定。

佐藤 保健福祉総合推進計画改定において、障害者本人の計画への参加をすすめるべき。

保健福祉部長 計画の素案に対して、意見を聞く機会を積極的につくる。

支援費制度担当職員が説明と意見の聞き取りに出かけます。保健福祉課にお声かけを。  
(3228)5609

## 支援費制度について区と意見交換しましょう

8月9日(金)午後1時から3時  
区役所4階区議会第一委員会室  
関心のある方どなたでもどうぞ  
主催 障害者の自立生活の実現を求める中野連絡会

## しっかりとめざして男女平等社会の実現

佐藤 四月の下旬、中野区内で、会社員の夫に妻が足蹴りにされ、死亡する事件が起きた。暴力は何年にもわたって続いており、妻は病院に運ばれたことが何度もあったそうだ。中野区も一時保護するなど相談に応じて

ただだけに悔いの残る思い。どうすれば防ぐことができたのか、このような事件が起こらないように、行政としてできうる限りの対応を。夫などからの暴力に傷ついている女性は大変多い。区長として男女平等社会の実現にしっかりと取り組むことを表明すべき。

田中区長 男女平等社会、つくりを積極的にすすめたい。人権尊重の理念を社会に深く根付かせ

## 傍聴してね！

次の議会は  
9月19日(木)10月22日(火)  
陳情×切は10月7日(月)  
佐藤ひろこの質問日は区議会事務局に問い合わせ下さい



## 佐藤ひろこの収支報告

2002年1～6月

	1月	2月	3月	年度未手当	4月	5月	6月
収入							
報酬	¥609,696	¥609,696	¥609,696	¥460,447	¥635,100	¥635,100	¥635,100
費用弁償等	¥12,000	¥3,000	¥27,000		¥39,000	¥9,000	¥6,000
支出							
税金	¥81,890	¥81,890	¥81,890	¥64,140	¥85,290	¥85,290	¥83,590
年金・保険	¥127,500	¥127,500	¥127,500	¥2,300	¥129,700	¥129,700	¥129,700
活動費	¥151,728	¥91,816	¥98,528		¥65,188	¥70,071	¥93,746
積み立て	¥12,000	¥3,000	¥27,000		¥39,000	¥9,000	¥6,000
値上がり分寄付					¥25,404	¥25,404	¥25,404
残	¥248,578	¥308,490	¥301,778	¥394,007	¥329,518	¥324,635	¥302,660

4月から区議会議員の報酬削減が無しに。報酬額が元に戻り、昨年度より多くなった。議員の報酬削減はまだ続けるべきだ。値上がりになった分を、区外の女性の緊急一時保護施設に寄付。



## 新区長 さつそく公約実行！

公用車を使わず自転車通勤

区長専用の運転手付きの黒塗りの公用車を新区長は使っていない。移動は自転車や電車、タクシーで。

区長と区民の直接対話

七月から各地域センターで月二回の区長と区民の直接対話が始まっている。その他、時間が許す限り、いろいろな区民の方々との対話にも積極的。

新ポスト紹介

政策経営部 区民対話担当課長 形だけの区民参加ではなく、

## 佐藤ひろこの活動日誌か

- 4/1 臨時本会議
- 6 区民参加で中野を変える会
- 7 桃園教会お花見バザー
- 8 谷戸小学校入学式
- 9 やさしさに手をつなぐ会
- 14 中野ハンディ・キャブの会総会
- 15 オレンジミント訪問
- 17 警大委視察 横須賀リサイクルプラザ  
23区民自治の会「監査について」
- 19 中野を変える会南中野タウンミーティング
- 20 中野を変える会鍋横タウンミーティング
- 25 議会改善検討委員会  
厚生委員会
- 26 中野を変える会昭和タウンミーティング
- 27 障害者支援費制度学習会
- 29 中野地域学習会
- 30 中野を元気にする会・東部懇談会  
中野を変える会沼袋タウンミーティング
- 5/7 中野を変える会大和タウンミーティング
- 8 中野を変える会東部タウンミーティング
- 9 中野を変える会野方タウンミーティング  
中野を変える会東中野タウンミーティング
- 10 中野を変える会桃園タウンミーティング
- 11 虹と緑の500人リスト代表者会議  
中野を変える会江古田タウンミーティング
- 12 中野区民ふれあい運動会
- 15 警大跡地特別委 渋谷清掃工場見学
- 17 中野を変える会弥生タウンミーティング
- 18 住民自治をすすめる会  
よりあいバザー
- 20 厚生委員会
- 22 区長選立候補予定者の意見を聞く会
- 23 区民参加で中野を変える区民のつどい
- 24 福祉サービス事業団評議員会
- 27 中学校PTA連合会総会
- 6/1 スマイルまつり
- 2 中野区長選挙告示
- 9 中野区長選挙投票日
- 10 田中大輔さん当選
- 11 議会運営委員会
- 13 区政勉強会「新区長に聞く」
- 15 区民参加で中野を変える会運営委員会
- 17 住民基本台帳ネットを考える集い
- 18 議会運営委員会
- 25 本会議・区長所信表明
- 27-28 本会議・佐藤ひろこ質問
- 28 中野女性ユニオン設立総会
- 29 CIL中野準備会総会
- 7/1 本会議  
中野区職労現業評議会総会  
中野1丁目町会理事会
- 3 厚生委員会  
Dネット学習会「セクハラ防止」
- 4~5 厚生委員会
- 5 虹と緑の500人リスト世話人会
- 8 警察大学等跡地利用特別委員会  
警大跡地に夢を託す連絡会
- 9 住民自治をすすめる会
- 10 最終本会議

### 苦労しています

助役の提案は見送りに

新区長は助役の提案までに至りませんでした。しばらく助役なしでがんばることになりません。

対話の結果を政策に反映するルールづくりや、区民への説明責任を果たしていくために設置。区民対話の結果と各セクションを結びつけるコーディネーター役。区長室秘書係に机をおく。同じく秘書係に広報広聴課の区民対話担当主査も机を置いて、区民対話を重視する新区長を支える。

区長の給料削減議案は継続に

田中区長は自らの給料月額を二〇%、期末手当を一〇%削減する議案を提案。もちろんすぐ賛成したい議案だったが、継続して考えたいという議員が多かったため、次回こそ賛成が多くなることを願って、今回は継続審議に賛成した。

区長の任期を定める条例案の、新たな提出が出来ず

私も提案者となっている区長の任期を定める条例案は区長の任期を三期までとしているが、前区長はすでに四期目であったので、附則として、現区長は残り任期限りとする」という条件をつけた。しかし、区長が変わった今、附則をそのままにし

て条例が可決されると、新区長は一期しか務められないことになる。議会運営委員会で、附則のみの削除を求めたが認められなかったため、議案の撤回と新たな出し直しを申し出た。しかし、最終日にやっと元の議案の撤回だけが認められ、附則を取った新しい条例案の提案は六月議会では認められなかった。九月議会にもう一度提案する予定。



佐藤ひろこの最新報告はホームページのさつき日記で

## 8月25日(日) 虹と緑・政策研究会

- 10:00 ~ 12:00 パネルディスカッション 「今、地域から政治を変える」  
上原公子( 国立市長 ) 田中大輔( 中野区長 ) 長野県からのゲスト
- 13:00 ~ 14:10 有事法制 住基ネットなどのアピール
- 14:20 ~ 15:50 講演「ワークシェアリングの実像」 竹信三恵子( 朝日新聞社 )

場所:中野区勤労福祉会館多目的ホール

資料代 半日1,000円 1日 2,000円